

審議しました

あなたの

請願・陳情

採択

現行保育制度の維持・拡充と
子育て支援施策の拡充を求める意見書

請願者

熊本県保育協会

菊池郡私立保育園連盟

理事長 塚本美津代
会長 笠 博典

継続

大津町へ土地購入のお願いに関する陳情

陳情者

大津町引水東区 区長 西島 洋一

意見書を採択（賛成14人・反対1人）
現行保育制度の維持、拡充
と子育て支援施策の拡充を
求める意見書

少子化の進む中、次世代育成支援に対する国と自治体の責任は、国の根幹をなす課題として注目されており、保育、子育て支援施策の拡充に対する国民の期待は高まっている。国における保育制度の改革についての議論は保育の公的責任を後退させる市場原理に基づく改革論であり、さらには、一般財源化並びに幼保一体化が取りざたされている。子供たちの育ちがこの国の未来であり国や自治体の責任で保育、子育て支援施策を大幅に拡充する事が必要である。

★国に対し次の事項を強く求めるものがある。

現行の保育制度を堅持拡充し、直接契約・直接補助方式を導入しない。私立保育所運営費の一般財源化は、地域間格差を広げ、保育の均衡を損ない、質の低下を招くことになり、断固反対する。幼保一体化については、保育の必要度の高い困窮世帯が保育園に入れなくなるなどの懸念があり、断固反対する。★